

2026 年 4 月 7 日

報道関係者各位

就労支援と地域連携を融合、就労継続支援 B 型事業所が美作大学購買を運営

名称	4月9日、美作大学に新しい購買「ミマスト」がオープン
目的 ならび に 概要	<p>2026年度、美作大学(岡山県津山市)は、社会福祉法人共栄会が運営する就労継続支援 B 型事業所「さくらワークヒルズ」による学内購買の運営を開始いたします。</p> <p>2026年4月9日(木)に「ミマスト」オープンセレモニーを開催します。</p> <p>この取り組みは、障がいのある方の就労機会の創出と、大学・福祉・地域が連携した共生社会の実現を目的としています。</p> <p>本学では、地域福祉の推進および実践的な学びの場の創出を目指し、社会福祉法人共栄会との連携により、学内購買の運営を「さくらワークヒルズ」に委託することとなりました。</p> <p>同法人はこれまで社会福祉学科の実習受入れや連携事業に協力しており、卒業生も勤務するなど、本学との継続的な関係を築いてきました。</p>
日時	オープンセレモニー 2026年4月9日(木曜) 10:00～ プレオープン期間 2026年4月8日(水曜) 10:00～13:00
場所	美作大学(津山市北園町50) 5号館 学生ホール
内容	<p>【オープンセレモニー内容】</p> <ul style="list-style-type: none">挨拶 美作学園理事長・社会福祉法人共栄会代表来賓祝辞 津山市 環境福祉部 社会福祉事務局長テープカット学生パフォーマンス 美作福祉部隊リカイヒロメタインジャー、沖縄県人会によるエイサー <p>【この取り組みの特徴】</p> <ul style="list-style-type: none">● 障がい者の就労機会創出 実際の店舗運営を通じて、働く経験や社会参加の機会を提供します。● 大学と福祉の実践的連携 学生の学びの場としても活用され、地域福祉を体感的に学ぶ機会となります。● 地域共生社会のモデルづくり 大学キャンパスを舞台に、多様な人が共に働き支え合う環境を実現します。 <p>■購買について</p> <p>新たにオープンする購買では、学生・教職員の日常利用に加え、地域との交流の拠点としての役割も期待されています。また運営に携わる利用者は、接客や商品管理などの業務を通じて実践的なスキルを身につけます。本取り組みは、障がいのある方の自立支援にとどまらず、学生や教職員、地域住民が日常的に関わることで、相互理解を深める機会となります。大学を活用した就労支援の実践は、地域共生社会の実現に向けた新たなモデルとして期待されています。</p> <p>■取材のご案内</p> <p>本取り組みは、大学と福祉が連携し、地域共生社会の実現を目指す先進的な事例です。当日は、運営に携わる利用者の皆さんの働く様子や、大学・地域が協働する現場をご覧ください。ぜひ取材にお越しいただき、本取り組みの意義や現場の様子をご紹介いただけましたら幸いです。</p>
備考	大変恐れ入りますが取材をご希望の際は、事前にご一報くださいますと助かります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

ミマサカ大学でマストなSHOP！！

お買い上げ先着100名様にプチギフト進呈！

New

2026

4.9 木

4.8 (水) 10:00～13:00プレオープン！

OPEN

あなたの学生生活を応援します



営業時間 10:00～15:00



美作大学 学内売店

ミマスト

by 社会福祉法人 共栄会

電話番号 0868-31-3221
(さくらワークヒルズ)

営業時間 10:00-15:00

定休日 大学休日・土日祝祭日

法人IGはこちら



@KYOUEIKAI_FUKU

<報道関係の方から本件に関するお問い合わせ先>

美作大学・美作大学短期大学部 大学広報室 先本直子 TEL：080-1926-9324 mail：sakimoto-na@mimasaka.ac.jp